

最終鑑査支援装置 バレラ

Barrera

「安心・安全」を担保する鑑査システム



調 剤



最終鑑査 (Barrera)



投 薬



安心・安全と効率を両立!

これまで調剤薬鑑査の最終時点は、先生方の目視に頼っていました。しかし、2015年7月、すべての医療用医薬品の調剤包装単位へGS1データバー表示が義務化されたことにあわせ、ユヤマでは、このGS1データバーを利用した処方内容と薬品の機械的なチェックを可能にした装置を開発しました。さらに薬品種だけでなく、各PTPシート毎の重量マスタを持たせることで、重量による数量チェックも可能に。ただ、それだけでは、繁忙な業務に負荷がかかるだけでなく、患者様をこれまで以上にお待たせしてしまうことになりかねません。そこで、通常の1薬袋あたりの薬品数調査が、もっとも効率的に最終鑑査が行えるように、4薬品を同時に4つの天秤(重量センサー)で秤量できる様にしました。

《上位システムとの連動について》

薬剤業務支援システムYUNiCOMあるいはNSIPSにて、各社レセコンとの連動が可能。

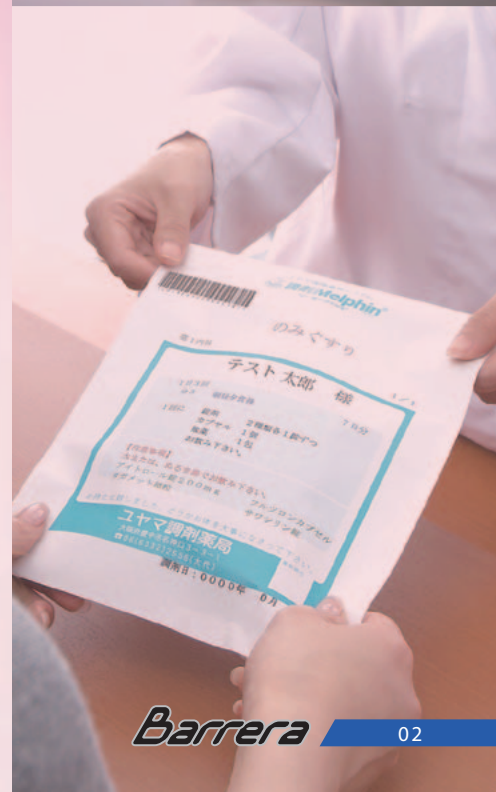


Compact

Safety



Efficient



コンパクトサイズに高機能を凝縮

POINT

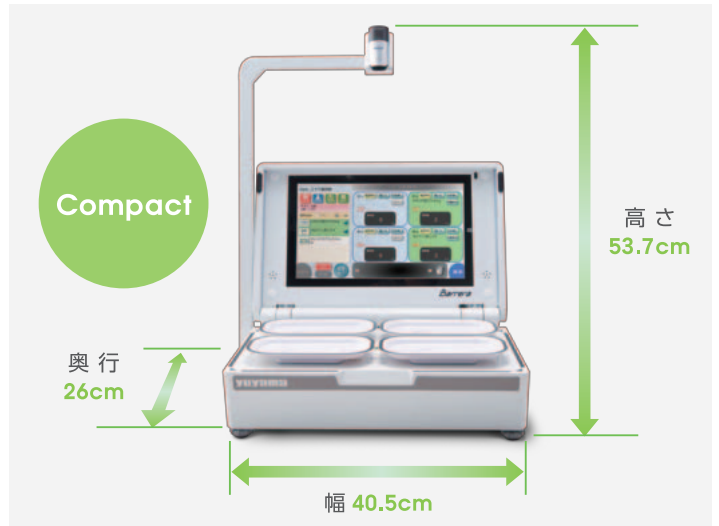
1

省スペース・コンパクト設計

他社に類を見ないコンパクト化・卓上化を実現! 限られた調剤スペースにおいて、レイアウトフリーという効果は業務効率の向上にも繋がります。

また、タブレットパソコン内蔵なので、置き場に困るパソコン本体も不要です!

- 本体サイズ 幅40.5cm×奥行26cm×高さ53.7cm (カメラユニット含む)
- ※バーコード、ジャーナルプリンタ除く本体サイズ



POINT

2

4つの電子天秤搭載 PAT.

天秤部^(※1)を4箇所設けることで、最大4薬品まで同時^(※2)に計測が可能。同じ薬品を2箇所に乗せて、合計重量を計測することも可能です。(重量による錠数の鑑査対象薬品は、PTPシートのみ。)

- ※1. ロードセルによる重量計測、法定検定は不要。
- ※2. 1薬品毎に計測、一度に複数薬品の計測は不可。5薬品以上の鑑査時は、4薬品鑑査後(撮影終了後)5薬品目を画面で選択し、該当薬品のGS1データバーをスキャンした段階で、秤量皿のデータがリセットされ、新たに計測が可能になります。



POINT

3

用途拡大、大皿アダプター PAT.

4つの天秤部に大皿アダプターを載せることで、1つの天秤として使用が可能となります。1つの小皿で計測できない大量の場合や、散薬分包品の総重量鑑査時に活躍します。また、別の天秤を用意する必要もなくなります。

- ※大皿アダプターの秤量は、最大600gまで(小皿は1枚あたり最大220gまで)。※5kg以上の薬品を載せると秤量できなくなる場合があります。※鑑査薬品の置き場所が偏っている場合、ワーニングが表示される場合があります。※分包品以外にもシロップ、エンシュア、シップ剤等の画像撮影時に使用できます。



取引証明以外用

*本機は錠剤の個数、散薬の包数を鑑査するための装置です。質量計として使用することはできません。

Compact

Safety

Efficient

POINT 4

タブレット端末による操作

機器操作として11.6インチのワイドタブレットパソコンを搭載。ボディフラットで、スマホでお馴染みのタップ、ピンチイン・アウト、フリックでの画面スライドなど、より直感的な操作を行うことができます。薬品の切り替えも画面選択のみのカンタン操作で効率よい運用が可能。また、曲線を多用したボディで、拭き取りなどのお手入れがしやすくメンテナンス性にも配慮されたデザインを採用。



POINT 5

画像撮影機能を搭載

WEBカメラを標準搭載。鑑査結果を上部より画像として自動撮影します。画像が保存されていることで、調剤へのトレーサビリティ強化に繋がります。
バーコード識別からの目視で鑑査を行った場合は手動で撮影し、画像を保存することができます。保存期間は3ヶ月(約70,000枚)可能。



POINT 6

薬袋単位での鑑査が可能

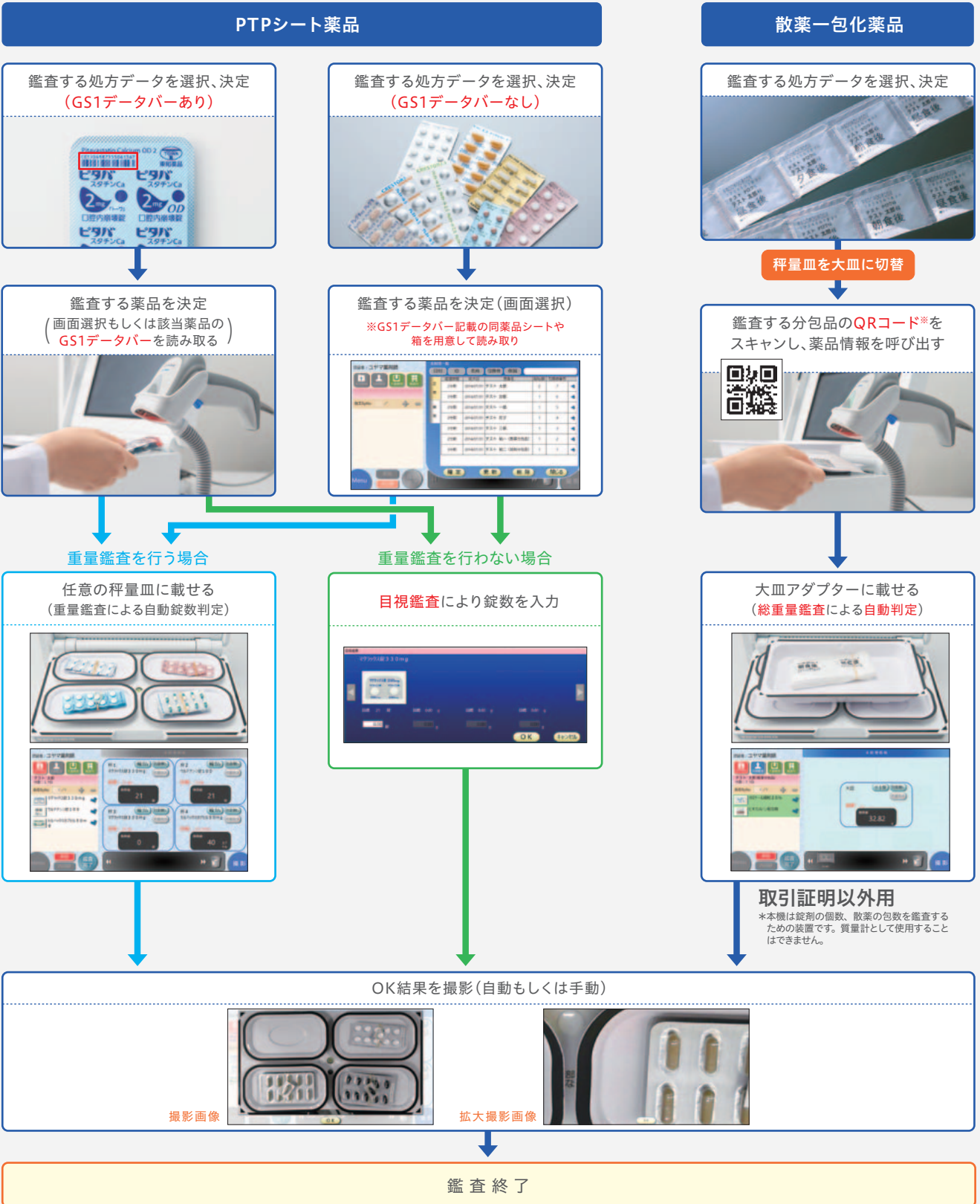
ユヤマ薬局システム(YUNiCOM)と連動して、バーコード印字された薬袋をBarreraでスキニング。当該薬袋に入れる薬品が画面に表示されます。画面上の薬品をスキャンして個別の天秤に投入すると、処方がない薬品、薬袋に入れるべきではない薬品をエラー音、エラー画面でお知らせします。これにより、万が一の薬袋入れ間違いを防止します。⇒個別の数量チェックは目視で行い完了。



全ての調剤薬鑑査を支援

鑑査手順 1

鑑査手順 2





鑑査手順 3

錠剤・錠散混合分包品

鑑査する処方データを選択、決定



鑑査する分包品のQRコード※を
スキャンし、薬品情報を呼び出す



目視鑑査により分包されている
薬品を確認



分包された錠剤の登録されている
画像表示と目視で確認する。
(鑑査支援)

画像記録を行う場合

OK結果を撮影(手動)



鑑査終了

鑑査手順 4

外用薬、点眼薬、水剤、軟膏つぼ等

鑑査する処方データを選択、決定



エンシュア、経腸栄養剤などの重量物や外用剤、
注射薬キットも画像呼び出しによる照合が可能
になります。

鑑査する薬品を選択し、GS1データバーを
スキャンし、薬品情報を呼び出す



目視鑑査により数量を確認



画像記録を行わない場合

撮影なしで鑑査終了(簡易鑑査)

鑑査手順 5

バーコードなし薬品

鑑査する処方データを選択、決定



投薬画像記録システムEVINOTE(ユヤマ製)
のように画像記録を行うことで、トレーサビリ
ティを向上させることができます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
※PX.NET、JSD.NET、PX Tabにて印字します。

Barrera

最終鑑査支援装置 バレラ

仕様

商品名	最終鑑査支援装置 Barrera(バレラ)
型式	YS-CCS-01
外形寸法 (mm)	本体：幅405×奥行260×高さ537(カメラユニット含む) 本体：幅380×奥行260×高さ345(カメラユニット除く)
本体質量	13.5kg(パソコン含む)
秤量	各天秤MAX220g×4(大皿アダプター搭載時MAX 600g)
消費電力	100VA(MAX)
操作画面サイズ	11.6 inch タッチパネルモニター(タブレットパソコン)
連動機能	上位システム連動YUNiCOM、NSIPS準拠、 各種レセコン連動(Melphin、パナ、EM、シグマ、ユニケ、他 ^{※1})
付属品	バーコードリーダー、小トレイ4枚、大トレイ1枚
オプション	風防(風除け)

※1 詳細は弊社営業担当へお問い合わせください。

※2 このカタログに掲載されている薬品ロゴは、各製薬会社の登録商標です。

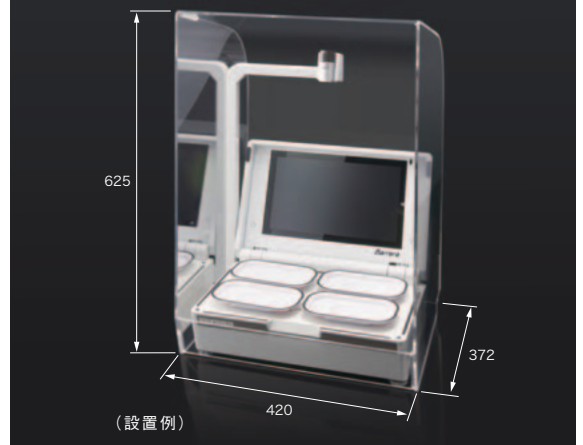
取引証明以外用

*本機は錠剤の個数、散薬の包数を鑑査するための装置です。
質量計として使用することはできません。



オプション(風防)

単位(mm)



YUYAMAのSDGsへの取り組み
これまで、これからも。

私たちYUYAMAは、SDGs達成に向け、
持続可能な社会実現を目指し、これからも
活動を続けていきます。

SDGs…持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)。2015年9月の国連サミットにおいて採択された、2030年までに地球規模で解決すべき国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成されています。



NSIPS[®]とは、日本薬剤師会が提案する薬局向け
コンピュータシステム間の連携システムです。
(商標登録 第5214610号)

Your Partner in Medication



製造元 株式会社 湯山製薬所

発売元 株式会社 ユヤマ

大阪本社 | 〒561-0841 大阪府豊中市名神口1丁目4番30号
TEL.(06)6868-5155(代) FAX.(06)6868-5154(代)
東京本社 | 〒130-0012 東京都墨田区太平2丁目10番10号
TEL.(03)3829-9511(代) FAX.(03)5611-2011(代)

カタログの掲載内容は2024年1月現在のものです。

製品の改良のため仕様・デザインを予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

ご購入に関するお問い合わせ・ご相談・お申し込みは下記へご一報ください。

ユヤマのホームページはこちら!!



世界各国のユーザー様の
活用事例はこちら!!



無償プレゼント実施中!

「開局でお手伝いできること」
「無菌製剤室を作ろう!」



14900003
(株) ユヤマ



JGA-QMS424
(株) 湯山製薬所